

# 令和3年度 奨学生募集要項

## 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会

### 1. 趣 旨

一般財団法人誠志ツルヤ奨学会（以下、本会という）は学業優秀、品行方正、でありながら、経済的理由により修学が困難な学生のうち、食品およびその関連分野に学ぶ大学生、短期大学生、専修学校生に対して奨学金を給与する事業を行い、将来を担う若者の教育機会を経済的側面から支援し、社会に有為な人材育成に寄与することを目的とする。

### 2. 特 徴

この奨学金の特徴は次の通りです。

- (1) 奨学金は給与として、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の学問専門分野は、下記のような食品及び直接食品に関連する分野とします。  
農業、畜産業、水産業、食品衛生、栄養、調理 等  
(バイオ、環境、健康等は該当しない場合があります。)
- (3) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします。
- (4) 他の奨学金との併給は、原則として認めません。  
(但し、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金と授業料・入学金の免除/減額の新制度のみ併給を認めます。)

### 3. 奨学生の応募資格

- (1) 令和3年4月、大学、短期大学、専修学校に新たに進学した新1年生  
で且つ食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ学生  
(高校既卒者の場合は出身高校の「調査書」が取得できること。成績証明書は不認可。)
- (2) 長野県、及び群馬県出身者（長野県、及び群馬県内の高等学校卒業生  
で且つ実家が長野県、及び群馬県内）あるいは長野県、及び群馬県下  
に学ぶ、大学生、短期大学生、専修学校生
- (3) 学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者

### 4. 採用人員

- |       |       |
|-------|-------|
| 大 学 生 | 5名 程度 |
| 短期大学生 | 5名 程度 |
| 専修学校生 | 5名 程度 |

但し、応募状況等により変動する場合があります。

## 5. 奨学金の額と給与の方法

### (1) 給与金額

大 学 生	月 額	3 万 円
短期大学生	月 額	2 万 5 千 円
専修学校生	月 額	2 万 円

### (2) 給与の期間

奨学生に採用したときから、正規の最短修業年限の終了迄とします。

### (3) 給与の方法

奨学金は原則として、6月、及び12月に各6ヶ月分（計12ヶ月分）をまとめて直接本人口座に振り込んで給与します。

**重要**本人名義の預金口座が必要です。無い方は採用決定後にすぐ開設していただくこととなります。応募の際に開設しておくことをおすすめます。

## 6. 奨学金の休止、停止又は廃止

次のような場合には、その状況に応じ、奨学金の給与を休止又は廃止することがあります。

- (1) 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したとき。
- (2) 奨学生が原級にとどまったとき、又は卒業延期の恐れが生じたとき。
- (3) 奨学生の学業成績、又は性行が不良となったとき。
- (4) 負傷、疾病などのため成業の見込がなくなったとき。
- (5) 奨学生として適当でない事実があったとき。
- (6) 在 school で処分を受け学業を失ったとき。
- (7) その他奨学生としての資格を失ったとき。

## 7. 手 続 き

### (1) 提出書類（全て揃ったことを確認してからご応募ください）

#### チェック 奨学生願書一式

- ・本会指定書式を使用し、必ず本人が記入する。代筆は無効となります。
- ・保証人連署のこと。保証人は原則として保護者とする。
- ※用紙は原本のコピーまたは当財団ホームページから取得したもので構いません。
- URL <http://www.tsuruya-corp.co.jp>

#### チェック 出身高等学校の調査書（成績証明書は不認可）

- ・卒業後5年を経過すると取得できないため応募できません。

#### チェック 市町村が発行する家族の所得証明書

- ・祖父母、父母、兄弟等『生計を一にする』家族全員のもの。
- ※「生計を一にする」とは、必ずしも同居しているということではなく、別居していても相互にある程度の恒常的な経済支援がある場合を指す
- ※公官庁が発行する所得証明が取得できない場合は受付できません。

#### チェック 入学校の在学証明書（大学・短期大学・専修学校発行のもの）

(2) 提出方法

本人が書類を揃えて、本会宛郵送のこと。

(3) 提出期限

令和3年5月10日(月) (本会事務局必着)

(4) 提出先 (連絡先)

〒384-0005 長野県小諸市御幸町二丁目1番20号

一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会 事務局

Tel. 0267-26-2150 (土日、祭日を除く午前9時～午後5時)

Fax. 0267-23-2866

## 8. 決定及び通知

(1) 奨学生の決定は、本会の奨学生選考委員会の選考を経て理事長が行い、その結果を本人に通知します。(6月上旬予定)

(2) 選考の経過及び決定の理由は公表しません。

## 9. 奨学金授与式

6月中旬から下旬に奨学金授与式を行います。出席は義務となっています。必ず出席してください。

**重要** 証明できる資料を添付した正当な理由の提出なく欠席した場合は資格を取り消します。また、コロナ禍の状況により奨学金授与式を中止する場合があります。その場合は事前に連絡します。

## 10. 奨学生の義務

(1) 誓約義務

奨学生として採用された場合には、直ちに本会所定の誓約書を理事長宛に提出しなければなりません。

(2) 報告義務

奨学生は在学中の毎年5月に成績証明書及び在学証明書を、11月に生活状況報告書及び在学証明書を理事長宛報告する義務があります。

また本会から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は遅滞なく提出しなければなりません。

(3) 出席義務

奨学生のために行う本会の各行事(奨学金授与式、卒業記念式典等)については、参加し、奨学生間の意識の高揚、親睦に努める義務があります。

通知は卒業年に各奨学生宛郵送します。

(4) 遵守義務

本会の奨学金支給規定その他の規定を守り、本会ならびに在学校の指示に従い、怠りなく必要な手続を行う義務があります。

以 上

# 奨 学 生 願 書

提出日 令和 年 月 日

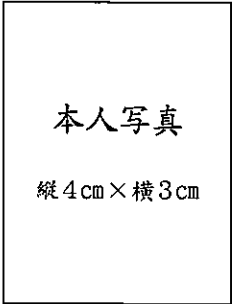
一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会  
理事長 掛川 興太郎 殿

貴会の奨学生として採用していただきたく、必要書類を添えて出願いたします。  
尚、以下に記入した事項に相違ありません。

※以下保証人欄以外は本人が記入、代筆無効。 ※住所は都道府県名から記入。

■本 人 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

■保証人 (保証人が記入してください) \_\_\_\_\_ 都・道  
住所 〒 \_\_\_\_\_ 府・県



氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ 本人との続柄 \_\_\_\_\_

本人氏名	ふりがな _____	生年月日	平成	年	月	日
		年齢	満	歳		
		性別	男	・	女	
本人住所	入学後の住所を記入してください。寮・アパートの名前および部屋番号まで漏れなく記入してください。					
	〒 _____ 入学後電話番号 ( _____ )					
	ふりがな _____					
家族住所	〒 _____ 電話番号 ( _____ )					
	ふりがな _____					
	都・道 府・県					
在 学 校 名 ・ 学 部 ・ 学 科 ・ 専 攻	国・公・私立 (該当を○で囲んでください)	学 部	学 科			
	大 学	専 攻	年 生			
	国・公・私立 (該当を○で囲んでください)	学 部	学 科			
	短 期 大 学	専 攻	年 生			
	国・公・私立 (該当を○で囲んでください)	学 部	学 科			
	専 修 学 校	専 攻	年 生			

■学歴・職歴等(中学入学から記入)

H・R 年	月	
H・R 年	月	
H・R 年	月	
H・R 年	月	
H・R 年	月	
H・R 年	月	
H・R 年	月	

■自己紹介

得意科目		不得意科目	
加入サークル クラブ活動			
趣味・娯楽			
特技・資格・免許等			
性 格 (長所・短所等)			

■食品、その関連分野に入学を希望した理由、将来の夢、食品についての考えなど  
(必ず記入してください)

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

■ 家族状況

- ・世帯主との同居、別居、を含め二親等以内(本人の両親、兄弟、父方・母方の祖父母)は全員記入。
- ・職業欄で自営業は「農業」の他は店名、企業名、事務所名など具体的に記入してください。
- ・所得については官公庁が出す前年の所得証明を必ず添付してください。

氏 名	本人との続柄(年齢)	世帯主との同居・別居	職業・勤務先、在学(学年)	年間所得(単位千円)
	( 歳)	世帯主		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
	( 歳)	同居・別居		千円
所得合計				千円

■ 出願理由 (必ず記入してください)

出願動機を含め、家族事情など選考にあたり知っておいてもらいたい事項

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

# 家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____													
	学籍番号											性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL ( _____ )
	フリガナ														
	氏 名											家族住所	〒 _____ TEL ( _____ )		
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期 間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額						
		父				年		万円	万円						
	母					年		万円	万円						
	父または母 死亡・離別の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )														
	主たる家計支持者無職等の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( _____ )														
						年		万円	万円						
						年		万円	万円						
						年		万円	万円						
						年		万円	万円						
	別 居 者 に × 印	就 学 者	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額					
本人					筑波大学	国立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円						
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円						
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円						
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円						
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無												
	障害者がある世帯		※有・無	続柄 ( _____ )	氏名 ( _____ )	手帳番号 ( _____ )					万円				
	その他														
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 ( _____ 千円)				認 定								
	アルバイト		月額 ( _____ 千円) 内容 ( _____ )				総収入金額	① 万円							
	奨学金	受給中	月額 ( _____ 千円) 団体名 ( _____ )				必要経費	② 万円							
		申請中	月額 ( _____ 千円) 団体名 ( _____ )				特別控除額	③ 万円							
その他の収入		月額 ( _____ 千円) 内容 ( _____ )				総所得金額	④=①-②-③ 万円								
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人				
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円					
	修得単位数または科目数									家計充足率	⑥=④÷⑤×100				

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。  
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。  
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)  
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のある世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。  
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。

# 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会

## 奨学生募集

一般財団法人誠志ツルヤ奨学会では、「食」に関連して社会に有為な人材育成に

### 当奨学金の特徴

1. 返済の義務がありません。
2. 食品、調理およびその関連分野で学ぶ方に給与します。
3. 日本学生支援機構の奨学金と2020年度4月新制度のみ併給は認め  
ます。

応募資格 ※ 下記のすべてを満たしていることが必要です。

1. 2021年4月に大学・短大・専修学校に新規入学(新1年生)した方。
2. 食品、調理等直接「食」に関連する分野で学ぶ方で経済的に困窮が  
想定される方。
3. 長野県、及び群馬県出身者で長野県、及び群馬県県内外に進学した方。  
または、長野県、及び群馬県外出身者で長野県、及び群馬県下の大学・  
短大・専修学校に進学した方。



奨学金授与式 理事長挨拶



奨学金目録授与

### 採用

- 選考委員会において書類選考のうえ決定、6月に本人に通知します。

### 詳しい募集要項の取得・問い合わせ先

- ホームページ <http://www.tsuruya-corp.co.jp>
- 奨学会事務局 〒384-0005 長野県小諸市御幸町2-1-20 株式会社ツルヤ 内  
一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会  
TEL 0267-26-2150(土・日・祭日を除く9:00~17:00)